

# 第1回第4次大阪市食育推進連絡調整会議 議事録要旨

1 日 時 令和7年3月14日（金） 15:00～16:45

2 会 場 大阪市役所 地下1階 第11共通会議室

※「Microsoft Teams」を利用したWEB会議と併用

## 3 出席者

(1)委員 【会場参加】池内委員 上田委員 川人委員 名頃委員 西本委員  
葉茂委員 深川委員 由田委員 吉村委員【50音順】  
【WEB参加】大東委員 藤井委員 細井委員【50音順】

## (2)事務局

(健康局)	新谷局長	吉田首席医務監	寺澤健康推進部長
	片桐健康施策課長	堀生活衛生課長	林管理課長
	揚健康づくり課長	貴田保健主幹	
	蒲生歯科口腔保健担当医務主幹	大内田保健副主幹	
	僧都健康づくり課長代理		
(天王寺区役所)	黒田保健・生活支援担当課長代理		
(市民局)	姫野消費者センター所長		
(福祉局)	永石認知症施策担当課長		
(こども青少年局)	寺田管理課長	合田指導担当課長	
	中岡保育所運営課長代理		
(環境局)	上原家庭ごみ減量課長		
(教育委員会事務局)	松田保健体育担当課長代理	本庄次席指導主事	
4 報道機関取材者及び傍聴者	報道機関：無	傍聴者：1人	

## 5 会議次第

- 1 開 会
- 2 大阪市健康局長あいさつ
- 3 議 題
  - (1) 第4次大阪市食育推進計画の概要について
  - (2) 第4次大阪市食育推進計画の取組状況について
    - ① 令和6年度基本テーマの取組
    - ② 第4次大阪市食育推進計画の進捗状況
    - ③ 令和6年度食育月間の取組等
    - ④ 令和6年度各団体における食育の取組
    - ⑤ 令和7年度基本テーマの取組
  - (3) その他
- 4 閉 会

## 6 要 旨

### 議題 1：第4次大阪市食育推進計画の概要について

資料に沿って説明

(主な意見・質疑等)

- ・減塩目標の数値を記載していない理由はあるのですか。

→減塩については「減塩に気をつけた食生活を送る市民の割合」としています。国の目標は7g未満ですが、現状は約10gです。国の食塩摂取量は減少傾向でしたが、ここ数年は横ばい状態です。遡ると3g減らすのに約20年かかるており、7g未満というのは現実的には難しいと考え、食塩摂取量の目標値は定めていません。

- ・国の方針と異なるのは、どうか。

→計画の数値としては明記しておりませんが、同じ目標で啓発に努めています。

### 議題 2：第4次大阪市食育推進計画の取組状況について ① 令和6年度基本テーマの取組

資料に沿って説明

(主な意見・質疑等)

- ・若い世代を対象とした食品衛生講習会の実施状況は。

→今年度は現在集計中ですが、昨年度は84回実施しました。資料2の6ページに記載しています。

### 議題 3：第4次大阪市食育推進計画の取組状況について ② 第4次大阪市食育推進計画の進捗状況

資料に沿って説明

(委員より意見・質問等なし)

### 議題 4：第4次大阪市食育推進計画の取組状況について ③ 令和6年度食育月間の取組等

資料に沿って説明

(主な意見・質疑等)

- ・ベジチェックの精度はどうか、また、価格はいくらか。

→ベジチェックの原理は、手のひらの色素の量から野菜の摂取量を推定するもので、野菜の摂取量が多いか少ないかについては、概ね正しく出ていますので、不足しているかある程度摂取できているかについては、これで診断ができると考えています。価格は、1ヶ月レンタルで1台あたり114,400円です。

### 議題 5：第4次大阪市食育推進計画の取組状況について ④ 令和6年度各団体における食育の取組

資料に沿って説明

(主な意見・質疑等)

- ・たべやんの着ぐるみを食育の取組に活用したい。派遣可能か。

→現在、大阪市の食育事業で活用していますが、今後、拡げていくことも検討していきます。

**議題6：第4次大阪市食育推進計画の取組状況について ⑤ 令和7年度基本テーマの取組**  
資料に沿って説明  
(委員より意見・質問等なし)

**議題7：その他**

・来年度は、野菜を食べようという共有テーマのようだが、日本は自給自足ができないため、輸入に頼ることが多い。食べるという行為は簡単に見えるが、経済や社会、環境、政治と複雑に絡んでいる。この大阪市の提言は、実生活から乖離しているのではないか。また、食の安全性については、食中毒だけでなく、添加物に関しても不安であり、健康を損ねる要因の一つではないか。食育推進計画の中では、あまり考慮されていないことに、少し危惧を感じる。

→食生活は、現在の物価の高騰など社会環境に大きく影響されるものです。例えば、野菜であれば比較的価格の安定した冷凍野菜を提案したりしています。今後も社会情勢に応じた啓発を行うよう努めてまいります。